

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 9 月 7 日 (2006.9.7)

【公開番号】特開 2005-73818 (P2005-73818A)

【公開日】平成 17 年 3 月 24 日 (2005.3.24)

【年通号数】公開・登録公報 2005-012

【出願番号】特願 2003-305942 (P2003-305942)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

A 6 1 B 8/00 (2006.01)

A 6 1 B 5/055 (2006.01)

G 0 1 R 33/54 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/00 D

A 6 1 B 6/00 3 6 0 B

A 6 1 B 6/00 3 6 0 Z

A 6 1 B 6/03 3 6 0 M

A 6 1 B 6/03 3 6 0 P

A 6 1 B 8/00

A 6 1 B 5/05 3 8 0

G 0 1 N 24/02 5 3 0 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 7 月 25 日 (2006.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の医用画像診断装置から入力された医用画像をハンギングプロトコルに基づいて少なくとも 1 つの画面に読影可能に表示する医用画像表示装置において、前記ハンギングプロトコルとは異なる読影モードのうちの一つのモードを選択する手段と、該選択されたモードと対応する予め設定された入力項目に基づき前記選択手段によって選択された読影モードで前記医用画像を画面に表示制御する手段と、を備えたことを特徴とする医用画像表示装置。

【請求項 2】

複数の医用画像診断装置と、これらの医用画像診断装置から入力された医用画像をハンギングプロトコルに基づいて少なくとも 1 つの画面に読影可能に表示する医用画像表示装置と、前記医用画像診断装置と前記医用画像表示装置とを相互に医用画像をデータ転送可能なネットワークに接続し、そのネットワークを制御する画像サーバとを備えた医用画像蓄積検索システムにおいて、前記医用画像表示装置は、前記ハンギングプロトコルとは異なる読影モードのうちの一つのモードを選択する手段と、該選択されたモードと対応する予め設定された入力項目に基づき前記選択手段によって選択された読影モードで前記医用画像を画面に表示制御する手段と、を備えたことを特徴とする医用画像蓄積検索システム。